

公益財団法人 瑞鳳殿

運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに
関する重要なものを記載した書類

公益財団法人 瑞鳳殿

財 務 諸 表 等

事業報告書及びその附属明細書

貸借対照表及びその附属明細書

正味財産増減計算書及びその附属明細書

財産目録

監査報告

I 平成 27 年度事業報告書(平成 27 年度事業報告及びその明細書)

公益財団法人瑞鳳殿は、仙台藩以来の文化的遺産である瑞鳳殿、感仙殿、善応殿の三霊屋及び経ヶ峯内伊達家墓所の保存整備並びに伊達家霊廟等に関する調査研究を行い、併せて、当該施設の鑑賞の機会を提供し、もって文化の向上に寄与することを目的としており、その目的を達成するため平成 27 年度において次の事業を行った。

1 事業報告

(1) 瑞鳳殿、感仙殿、善応殿の管理及び公開

休館日 12 月 31 日 (大雪により 1 月 18 日臨時休館) 無料公開 1 月 1 日

(2) 資料館の運営

休館日 12 月 31 日及び1月1日 (大雪により 1 月 18 日臨時休館)

ア. 霊屋遺跡出土品等の展示と解説及び学術調査記録の公開(DVD の放映)

イ. 企画展(「祀られる政宗—御参詣と祭祀のうつりかわり—」、「奉納された石灯籠と伊達家
家臣たち」、「東日本大震災から 5 年—守り、伝えていく政宗公の霊屋 瑞鳳殿—」)の開
催と霊屋遺跡出土品の保存管理

(3) 遠忌法要等

ア. 新年拝礼式 1 月 2 日
イ. 伊達政宗公 380 遠忌法要 5 月 24 日
ウ. 伊達綱宗公 305 遠忌法要 6 月 4 日
エ. 伊達忠宗公 358 遠忌法要 7 月 12 日

(4) 特別開帳

元日、新年拝礼式、遠忌法要、奉納の会(5 月 8 日)、七夕まつり(8 月 6、7、8 日)、お盆(8 月 15 日)

(5) 七夕まつり期間中の事業実施

ア. 伝統的な仙台七夕飾りの再現
イ. 竹灯籠の設置とライトアップの実施
ウ. 森のコンサートの開催
エ. 資料館での パネル展示「七夕」

3 日間の観覧者数 5,962 人 (昼 3,196 人 夜 2,766 人)

(6) 瑞鳳殿秋のライトアップの実施

実施期間 11 月 20～23 日、27 日～29 日 毎金土日祝日

7 日間の観覧者数 1,596 人

(7) 講習会等の開催

まさむね歴史塾の開催

テーマ 「伊達政宗の慶長遣欧使節—ローマ教皇パウロV世謁見から400年に思う—」

開催日 8月3日 参加者74人

(8) その他のイベント

- ア. 青葉まつり五葉山鉄砲隊出陣式 5月17日
- イ. 秋の能楽 10月17日
- ウ. 雛祭り事業実施 3月2日～3月6日

(9) 教育普及活動

小・中・高校生の校外学習の場の提供(58校 1,522人 学校数18%減、人数17%減)

(10) 観光関連事業者等に対する瑞鳳殿プレゼンテーション開催 7件

(11) 主な改修工事 管理棟給水管修繕工事、防犯システム導入工事、倉庫改修

(12) 広報

- ア. ホームページリニューアル 外国語による情報の提供(英語・中国語・韓)
スマートフォンの閲覧環境の整備
- イ. 平成26年度年報の発行
- ウ. 「瑞鳳殿しおり」、瑞鳳殿機関紙「経ヶ峯の四季第11号」の発行
- エ. 仙台駅観光案内板、仙台空港リーフレットラックの設置、「るーぷる仙台」リーフレットへ掲載、
情報雑誌等刊行物への記事の掲載
- オ. ホームページによる情報の提供
- カ. 宮城県観光連盟、仙台商工会議所、仙台観光国際協会など関係団体による観光広報事業への参加
- キ. 主要行事の仙台市政記者クラブへの報道発表資料提供

(13) ボランティアガイドの活用及び養成

瑞鳳殿ガイドの会との情報交換 12月15日

(14) 奉納・協賛

- ア. 地元企業42社による物産品奉納の会 5月8日
- イ. 第31回仙台青葉まつり 5月16、17日
- ウ. 第18回仙台青葉能 5月16日
- エ. 宮城県酒造組合新酒奉納 3月1日

(15) 駐車場の管理運営(無料)

- ア. 第1駐車場 収容台数30台
- イ. 第2駐車場 収容台数18台

(16) 政宗公関連グッズの販売(政宗家紋扇子、お香、家紋キーホルダー等)

(17) 霊屋下町内会及び参道下三店舗との打合せ 10月8日、13日

ア. 瑞鳳殿下半期情報提供(能楽及び秋のライトアップ)

イ. 消防訓練について

2 観覧者数の動向(3ヵ年)(対前年度増減比)

・平成25年度 156,629人 (大人 144,653人、高校生 1,708人、小中学生 10,268人)
8.7%増

・平成26年度 171,511人 (大人 159,792人、高校生 1,947人、小中学生 9,772人)
9.5%増

・平成27年度 194,008人 (大人 180,790人、高校生 2,526人、小中学生 10,692人)
13.1%増

3 庶務報告

(1) 理事会に関する事項

ア. 第1回理事会 平成27年5月25日 会場 江陽グランドホテル

議案 ・評議員会の招集に関する件

・平成26年度事業報告及び決算に関する件

イ. 第2回理事会 平成28年3月23日 会場 江陽グランドホテル

議案 ・常勤役員の報酬年額の決定に関する件

・瑞鳳殿運営基本方針の策定に関する件

・平成28年度事業計画に関する件

・平成28年度収支予算に関する件

(2) 評議員会に関する事項

平成27年度定時評議員会 平成27年6月12日 会場 江陽グランドホテル

議案 ・評議員及び役員の選任に関する件

・平成26年度決算に関する件

(3) 役員及び評議員並びに職員に関する事項(平成28年3月31日現在)

ア. 役員

理事9名 監事2名

イ. 評議員

9名

ウ. 職員

事務局長(常務理事兼務)、次長、一般職員5名、嘱託職員1名、臨時職員8名

(4) 届出に関する事項

届出年月日	件名	届出先
平成27年6月30日	平成26年度事業報告等の提出	宮城県知事
平成27年8月8日	変更届出	宮城県知事
平成28年3月31日	平成28年度事業計画書等の提出	宮城県知事

(5) その他

ア. 消防訓練 11月4日

イ. 本殿すすはらい 12月15日

ウ. 職員研修

慶長遣欧使節出帆400年記念シンポジウム 5月15日

瑞鳳殿ガイドの会移動研修会 10月6日

資料出展先の企画展視察研修(宇和島) 10月20日～10月23日

第63回全国博物館大会(広島県) 11月17日～20日

I 貸借対照表 平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	46,808,936	66,595,743	△ 19,786,807
未収金	234,836	217,099	17,737
流動資産合計	47,043,772	66,812,842	△ 19,769,070
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建 物	734,836,612	737,178,565	△ 2,341,953
構 築 物	10,957,647	11,454,209	△ 496,562
霊廟関係資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	140,548,541	137,710,026	2,838,515
基本財産合計	888,342,800	888,342,800	0
(2) 特定資産			
霊廟整備積立資産	114,158,000	114,158,000	0
減価償却引当資産	38,160,496	35,853,831	2,306,665
資料購入積立資産	21,500,000	21,500,000	0
退職給付引当資産	19,040,200	17,330,200	1,710,000
経営安定化基金積立資産	21,576,957	0	21,576,957
特定資産合計	214,435,653	188,842,031	25,593,622
(3) その他固定資産			
建 物	1,114,369	1,352,788	△ 238,419
構 築 物	19,932,499	17,409,866	2,522,633
霊廟関係資産	51,348	357,211	△ 305,863
車両運搬具	1	20,710	△ 20,709
什器備品	1,553,250	686,587	866,663
その他固定資産合計	22,651,467	19,827,162	2,824,305
固定資産合計	1,125,429,920	1,097,011,993	28,417,927
資産合計	1,172,473,692	1,163,824,835	8,648,857
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,467,340	6,637,869	2,829,471
預り金	183,987	971,935	△ 787,948
流動負債合計	9,651,327	7,609,804	2,041,523
2. 固定負債			
退職給付引当金	19,040,804	17,330,804	1,710,000
固定負債合計	19,040,804	17,330,804	1,710,000
負債合計	28,692,131	24,940,608	3,751,523
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	782,556,000	782,556,000	0
指定正味財産合計	782,556,000	782,556,000	0
(うち基本財産への充当額))	(782,556,000)	(782,556,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額))	(105,786,800)	(105,786,800)	(0)
(うち特定資産への充当額))	(214,435,653)	(188,842,031)	(25,593,622)
正味財産合計	1,143,781,561	1,138,884,227	4,897,334
負債及び正味財産合計	1,172,473,692	1,163,824,835	8,648,857

II 正味財産増減計算書 平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	平成27年度 決算合計(A)	平成26年度 決算合計(B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	270,428		270,428	335,538	△ 65,110
事業収益					
観覧料収益	87,433,779	6,000,000	93,433,779	82,580,457	10,853,322
刊行物販売収益	502,740		502,740	476,825	25,915
寄付金収入					
寄付金収入		20,000	20,000	0	20,000
雑収益					
受取利息	217,430		217,430	212,356	5,074
雑収益	3,675,471		3,675,471	4,882,033	△ 1,206,562
経常収益計	92,099,848	6,020,000	98,119,848	88,487,209	9,632,639
(2)経常費用					
役員報酬	3,590,664	1,072,536	4,663,200	3,727,759	935,441
給料手当	30,983,001	1,292,600	32,275,601	31,652,167	623,434
臨時雇賃金	9,936,348		9,936,348	9,879,878	56,470
退職給付費用	1,197,000	513,000	1,710,000	810,000	900,000
福利厚生費	6,031,248	322,563	6,353,811	6,311,645	42,166
会議費	9,270	200,830	210,100	214,700	△ 4,600
旅費交通費	626,150	104,540	730,690	322,161	408,529
通信運搬費	302,203	69,449	371,652	361,524	10,128
減価償却費	5,913,190	223,430	6,136,620	6,235,887	△ 99,267
消耗什器備品費	610,038		610,038	468,201	141,837
消耗品費	2,256,774	8,165	2,264,939	1,779,803	485,136
修繕費	4,812,620	2,625	4,815,245	2,033,088	2,782,157
印刷製本費	1,688,715	874	1,689,589	1,073,061	616,528
賃借料	1,521,893		1,521,893	1,181,367	340,526
広告料	1,167,878		1,167,878	1,309,598	△ 141,720
保険料	719,546	15,224	734,770	651,495	83,275
支払手数料	109,352		109,352	134,292	△ 24,940
諸謝金	952,534		952,534	1,070,862	△ 118,328
租税公課	5,521,940		5,521,940	5,540,900	△ 18,960
支払負担金	1,156,094	9,690	1,165,784	1,126,132	39,652
委託費	6,957,933	8,015	6,965,948	2,514,902	4,451,046
光熱水費	1,091,989	1,637,982	2,729,971	2,007,061	722,910
燃料費	31,905	322,587	354,492	436,611	△ 82,119
交際費	77,411	5,200	82,611	0	82,611
雑費	137,111	567	137,678	121,280	16,398
経常費用計	87,402,807	5,809,877	93,212,684	80,964,374	12,248,310
当期経常増減額	4,697,041	210,123	4,907,164	7,522,835	△ 2,615,671
2.経常外増減の部					
(1)経常外収益	0		0	21,576,957	△ 21,576,957
補償金	0		0	21,576,957	△ 21,576,957
(2)経常外費用			0	0	0
固定資産除却損	9,830		9,830	4	9,826
当期経常外増減額	△ 9,830		△ 9,830	21,576,953	△ 21,586,783
当期一般正味財産増減額			4,897,334	29,099,788	△ 24,202,454
一般正味財産期首残高			356,328,227	327,228,439	29,099,788
一般正味財産期末残高			361,225,561	356,328,227	4,897,334
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額			0	0	0
指定正味財産期首残高			782,556,000	782,556,000	0
指定正味財産期末残高			782,556,000	782,556,000	0
III 正味財産期末残高			1,143,781,561	1,138,884,227	4,897,334

IV 財務諸表に対する注記(貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書)

1 重要な会計方針

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債権 償却減価法(定額法)を採用している。
- ② 固定資産の減価償却について
有形固定資産 定額法による減価償却を実施している。ただし会計規程第38条に基づき歴史的価値を有する建物等については、減価償却は行っていない。
- ③ 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	737,178,565	-	2,341,953	734,836,612
構築物	11,454,209	-	496,562	10,957,647
霊廟関係資産	2,000,000	-	-	2,000,000
減価償却引当資産	137,710,026	2,838,515	-	140,548,541
小 計	888,342,800	2,838,515	2,838,515	888,342,800
特定資産				
霊廟整備積立資産	114,158,000	-	-	114,158,000
減価償却引当定期預金	35,853,831	3,298,105	991,440	38,160,496
資料購入積立資産	21,500,000	-	-	21,500,000
退職給付引当資産	17,330,200	1,710,000	-	19,040,200
経営安定化基金積立資産	-	21,576,957	-	21,576,957
小 計	188,842,031	26,585,062	991,440	214,435,653
合 計	1,077,184,831	29,423,577	3,829,955	1,102,778,453

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
建物	734,836,612	(695,336,612)	(39,500,000)	-
構築物	10,957,647	-	(10,957,647)	-
霊廟関係資産	2,000,000	-	(2,000,000)	-
減価償却引当資産	140,548,541	(87,219,388)	(53,329,153)	-
小 計	888,342,800	(782,556,000)	(105,786,800)	-
特定資産				
霊廟整備積立資産	114,158,000	-	(114,158,000)	-
減価償却引当資産	38,160,496	-	(38,160,496)	-
資料購入積立資産	21,500,000	-	(21,500,000)	-
退職給付引当資産	19,040,200	-	(19,040,200)	(19,040,200)
経営安定化基金積立資産	21,576,957	-	(21,576,957)	-
小 計	214,435,653	-	(214,435,653)	(19,040,200)
合 計	1,102,778,453	(782,556,000)	(320,222,453)	(19,040,200)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	32,643,550	31,529,181	1,114,369
構 築 物	69,089,213	49,156,714	19,932,499
霊 廟 関 係 資 産	66,586,470	66,535,122	51,348
車 両 運 搬 具	1,737,490	1,737,489	1
什 器 備 品	16,496,191	14,942,941	1,553,250
合 計	186,552,914	163,901,447	22,651,467

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

単位:円

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
仙台市市債平成24年度第1回公募公債	139,996,400	140,486,387	489,987
仙台市市債平成25年度第1回公募公債	50,000,000	50,325,000	325,000
仙台市市債平成26年度第1回公募公債	13,000,000	13,042,900	42,900
合 計	202,996,400	203,854,287	857,887

6 退職給付引当金の内訳

退職給付引当金の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	17,330,804	1,710,000	0	19,040,804

V 財産目録

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	つり銭準備金、3/31観覧料売上	424,450
預金	普通預金		
	七十七銀行仙台市役所支店	運転資金として	36,144,042
	三井住友銀行仙台支店	運転資金として	10,240,444
未収金	JTB等旅行代理店他	観覧料売上クーポン分	234,836
流動資産合計			47,043,772
(固定資産)			
基本財産			
建物	瑞鳳殿、感仙殿、善応殿、 仙台市青葉区霊屋	不可欠特定財産として公益目的に供して いる	734,836,612
構築物	殉死者墓石等	不可欠特定財産として公益目的に供してい る	10,957,647
霊廟関係資産	展示品	不可欠特定財産として公益目的に供してい る	2,000,000
減価償却引当資産	仙台市市債平成24年度他	公益目的保有財産であり、運用益を公益 目的事業の財源としている。	122,996,400
	定期預金		14,710,026
	普通預金		2,842,115
特定資産			
霊廟整備積立資産	仙台市市債平成24年度第1回	満期保有目的で保有し、運用益を公益目 的の事業に供している	60,000,000
	定期預金	公益目的事業の積立資産であり、運用益 を公益目的事業の財源に供している	54,158,000
減価償却引当資産	定期預金	公益目的事業の積立資産であり、運用益 を公益目的事業の財源に供している	29,137,311
	普通預金		9,023,185
資料購入積立資産	仙台市市債平成24年度第1回	運用益を公益目的事業の財源に供してい る	20,000,000
	定期預金	運用益を公益目的事業の財源に供してい る	1,500,000
退職給付引当資産	定期預金	職員退職給付引当金に対応する資産とし て管理している	17,330,200
	普通預金		1,710,000
経営安定化基金積立資産	普通預金		21,576,957
その他固定資産			
建物	玉垣、銅製大香炉舎等	公益目的事業	1,114,369
構築物	駐車場管理棟等	公益目的事業	19,932,499
霊廟関係資産	伊達政宗坐像縮小模型等	公益目的事業	51,348
車両運搬具	公用車	主として公益目的事業	1
什器備品	銅製大花瓶、提灯掛等	主として公益目的事業	1,553,250
固定資産合計			1,125,429,920
資産合計			1,172,473,692
(流動負債)			
未払金	仙台市中税務署他	主に公益目的事業 消費税等納付	1,517,200
	日本年金機構仙台北年金事務所	社会保険3月分	387,929
	早坂建設株式会社他	公益目的事業 固定資産購入	6,520,160
	株式会社共新精版印刷	公益目的事業 印刷費等	1,042,051
預かり金	職員	住民税、源泉徴収	183,987
流動負債合計			9,651,327
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	公益目的事業退職給支給に備えたもの	19,040,804
固定負債合計			19,040,804
負債合計			28,692,131
正味財産			1,143,781,561

監査報告書

平成28年5月18日

公益財団法人 瑞鳳殿

理事長 伊藤 敬幹 様

公益財団法人 瑞鳳殿

監事 澤野 博文 

監事 今野 薫 

私達は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成27年度、公益財団法人瑞鳳殿の事業及び会計の監査を行いました。その結果を次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。